みどり認定者ネットワークだより（第７号）
令和８年 11 月９日配信

みどり認定者が環境負荷の低減に取り組む上で役立つ情報をお届けします。

==トピックス==========

１．オーガニックライフスタイル EXPO2026 にて、マッチングセミナーを開催します！
２．開催直前！アグリビジネス創出フェア 2026 出展者情報！
３．北陸みらい農業フォーラム 2026 を開催します！
４．「国内肥料資源の利用拡大に向けた勉強会」を開催します！
５．コンバイン事故に注意！大雨・水没機械への対応も

==========

１．オーガニックライフスタイル EXPO2026 にて、マッチングセミナーを開催します！

環境に配慮した農産物をどこに売るか、どこから調達すればよいか悩んでいませんか？本セミナーでは、農家の立場から栽培でのこだわりや販路拡大について、事業者の立場から求める農産物や連携先についてお話しいただき、 マッチングのヒントと新たなビジネスの可能性を考えます。セミナー後半は、登壇者・来場参加者同士の交流の時間を設けています。ぜひ、取組をアピールし、新たなビジネスパートナーや販路を開拓しましょう！

当日は、トークセッションに限りオンライン配信も行いますので、来場が難しい方もぜひご視聴ください。

○日時：令和８年 11 月 14 日（土）15:15～16:45
○開催方法：東京都立産業貿易センター〈浜松町館４階 第１会議室〉及びオンライン視聴
○参加費：無料
○登壇者：(有)かごしま有機生産組合、(株)地域法人無茶々園、AGBIOTECH(株)、オイシックス(株)、(株)だいずデイズ、(有)ゆうき

① EXPO 来場事前登録はこちら（11 月 10 日（火）17 時まで）
→ 来場のご案内｜オーガニックライフスタイル EXPO

② セミナー詳細・参加申込はこちら（11 月 12 日（木）12 時まで）
→ セミナー申込｜オーガニックライフスタイル EXPO

※来場参加の方は、①EXPO 来場登録と②セミナー参加申込の両方が必要です。
オンライン参加の方は②のみ、お申込みください。

お問い合わせ先
農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ　TEL：03-6744-2016

２．開催直前！アグリビジネス創出フェア 2026 出展者情報！

先月号でもお届けさせていただきましたが、農林水産省は令和８年 11 月 11 日～13 日の３日間、東京都江東区において、農林水産・食品分野の技術交流展示会 「アグリビジネス創出フェア 2026」を開催します。

会場には８つの出展ゾーンが設けられ、その１つとして「みどりの食料システム戦略」ブースを設置し、環境負荷低減に資する研究開発や機械・資材の販売等を行う事業者が「みどりの食料システム戦略」実現のための先進的な技術をご紹介します！出展事業者につきましては以下のとおりです。

【11 日】 アイオーティカーボン（株）、（株）エルテクノ、オカモト（株）、（株）坂ノ途中、（株）神門、（株）タイショー、※千代菊（株）、※東京インキ（株）、※(株)NEWGREEN・井関農機（株）、ヤンマーアグリジャパン(株)、※やまびこジャパン（株）

【12 日】アイオーティカーボン（株）、（株）アグリ総研、※（株）ササキコーポレーション、（株）神門、（株）西部技研、（株）タイショー、※千代菊（株）、※(株)NEWGREEN・井関農機（株）、※ハカルプラス（株）、※（株）ハタケホットケ、ヤンマーアグリジャパン(株)、ヤンマーエネルギーシステム（株）

【13 日】（株）アグリ総研、（株）エルテクノ、オカモト（株）、※（株）ササキコーポレーション、（株）神門、（株）西部技研、※千代菊（株）、日本家畜貿易（株）、※ハカルプラス（株）、※（株）ハタケホットケ、ヤンマーエネルギーシステム（株）、（株）WAKU

※につきましては実機展示又は試飲・試食を行う予定です。

来場事前登録はこちら： https://agribiz.maff.go.jp/register

３．北陸みらい農業フォーラム 2026 を開催します！

北陸農政局では、「スマート×みどりな農業で未来をひらく」をテーマに、北陸の豊かな自然環境を次世代につなぐためのスマート農業技術の拡充や、環境にやさしい農業とその支援に取り組む関係者のネットワーク構築に向けて、持続可能な農業技術・取組の紹介とブース展示を行います。

スマート農業に興味のある方や有機農業、環境にやさしい農業に関心がある方は、この機会にぜひご参加ください。

○日　　時：令和８年 11 月 18 日（水）10 時～17 時

○開催方法：会場参加と Microsoft Teams によるオンライン参加

○会　　場：金沢港クルーズターミナル（石川県金沢市無量寺町リ－65）

詳細はこちら: 【出展者確定】「北陸みらい農業フォーラム 2026」参加者募集中！：北陸農政局

お問い合わせ先
農林水産省北陸農政局生産部環境・技術課　「スマート農業担当班」 TEL：076-232-4893

４．「国内肥料資源の利用拡大に向けた勉強会」を開催します！

中国四国農政局は、地域内の肥料の原料供給、製造、利用の各関係者、県、市町村、国の行政担当者など、肥料に係る様々な関係者の皆様と連携を図り、国内資源の肥料利用を拡大することを目的とした「中国四国地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク」の取組の一つとして、国内肥料資源の利用に関する情報提供や取組事例を紹介する勉強会を開催します。

肥料関連施策の最新情報を知りたい、先進事例を参考にしたい等、国内肥料資源の利用に関心のある方であればどなたでも参加できますのでぜひご参加ください！

〇日時：令和８年 11 月 26 日（木）14:00～15:30
〇開催方法：オンライン（Microsoft Teams）
〇詳細はこちら：https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/261105.html
〇申込期限：11 月 24 日（火）まで

※お申込みをいただいた方は、「中国四国地域国内肥料資源利用拡大ネットワーク」の会員（会費無料）に登録させていただきます。

お問い合わせ先
農林水産省中国四国農政局環境・技術課 TEL：086-224-4511

５．コンバイン事故に注意！大雨・水没機械への対応も

例年、稲の収穫期はコンバインによる事故が多発しております。手こぎ作業では手袋やタオルを外して袖口を締め、点検時はエンジンを停止しましょう。転落・転倒事故には危険箇所の事前確認や目印の設置、畦の草刈りやバックモニターの装備が有効です！

また、全国で大雨や長雨が見られます。雨により作業が遅れる場合でも、焦らず安全第一で行ってください。農業機械が水没した場合はエンジンをかけず速やかに乾燥させ、業者へ相談をしましょう。バッテリーや配線への浸水は漏電や火災の恐れがあり注意が必要です。

なお、農林水産省では農業機械の安全確保を推進しており、国の補助事業等を活用して導入する対象機械については、安全性検査に合格した機種の選定を求めています。機械を導入する際は、作業効率だけでなく安全性も十分確認しましょう。

農林水産省では都道府県や農機具販売業者等から収集した農作業死傷事故の情報（速報値）を毎月集計・公表しています。こちらもご覧ください。

詳細はこちら:　https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html
お問い合わせ先
農林水産省　農産局　技術普及課 TEL：03-6744-2107

（編集後記）
「みどり認定者ネットワークだより（第７号)」はいかがでしたか？これからも、みどり認定者を中心に、環境に配慮した農業生産に関心のある農林漁業者のみなさまに役立つ情報を、タイムリーに発信していきます。
まだ、配信登録をしていない周りの農林漁業者にも、本メールマガジンを紹介していただけると幸いです。
配信登録はこちら：　https://mailmag.maff.go.jp/m/entry

（※）「みどり認定者」とは、化学肥料・農薬の使用を低減したり、温室効果ガスの排出を削減するなど、環境に配慮した農業生産活動に取り組む計画を立て、都道府県知事の認定を受けた方です。興味のある方は、都道府県のみどり認定担当までお問い合わせください。

お問い合わせ先
農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
TEL：03-6744-7186